

学会便り 第130回春期大会報告

第30回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」報告

Meeting report on “the 30th Youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

寺田 大将*
Daisuke TERADA*

1. 若手の会 第30回会合

大阪大学吹田キャンパスにおいて開催された軽金属学会第130回春期大会の2日目の昼食時間（5月29日(日)、11:50～13:00）に、若手の会第30回会合を開催しました。今回は、社会人20名、学生17名の合計37名の方にご参加いただきました。

前回と同様に、4～6名のグループでひとつのテーブルを囲み、お昼のお弁当を食べながら懇親を深め、その後、講演を聴講するという形をとりました。今回は、学生の方の参加が多く、会社で活躍されている若手研究者の方々との交流は、これからの進路を考える上で大変参考になったのではないかと思います。

懇親の後、まず、世話人が株式会社UACJの安藤さんから株式会社UACJの中西さんへ交代することが報告され、安藤さんから引継ぎのご挨拶をいただきました。その後の講演では、今回から若手の会の世話人になられた中西さんに発表いただきました。講演では、自己紹介から始まり、会社紹介を含めて、押出材、FEMシミュレーション、自動車用のアルミニウム合金板材など、入社してから多岐にわたる研究に携わった経験についてご紹介いただきました。また、会社内でのクラブ活動や趣味についてもお話していただきました。特に、若い人に車に興味を持って欲しいとF1の車体軽量化と材料の関わりについて熱く語られた内容は、参加者の皆様にとって非常に刺激的なものではなかったかと思います。

最後にこの場を借りて、会場や昼食の準備にご尽力いただきました第130回春期大会実行委員の皆様、大阪大学の方々に厚く御礼を申し上げます。今後も若手の親睦を深められるよう、より一層の努力と工夫を重ねていく所存です。

2. 若手育成のための合同会合

大会前日の5月27日(金)の夕方から、JR新大阪駅周辺で若手育成のための合同会合を開催しました。企業側から8名、大学側から2名、博士課程の学生1名が参加し、計11名で親睦を深めました。毎回参加してくださる方も増え、和気藹々とした雰囲気の中、お互いに近況報告などを行い、大いに盛り上がりました。

合同会合では、女性会員の会の方も含めて、若手の方の参



図 若手の会の様子(上)と合同会合での記念写真(下)

加をお待ちしています。社会人のみならず、学生さんの参加も大歓迎です。会社や大学の垣根を超えて、人脈を広げるいい機会になると思いますので、興味を持たれた方は是非ご連絡ください。

若手の会では、若手交流の場を提供できる企画を考えていきたいと思っています。若手の会の活動内容に対して、ご意見、ご要望などございましたら、些細なことでも構いませんので下記の若手の会メールアドレスまでメールをお送り下さい。皆様の声をお待ちしております。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com

若手の会世話人 千葉工業大学 寺田大将(文責)
三菱アルミニウム(株) 吉野路英
(株)UACJ 中西英貴